

熊本市現代美術館 生人形コレクション

「昔はアメリカにいました、今は熊本です」展

同時開催：ハワイ日系人の歩み展



2018年10月20日（土）

－11月25日（日）

熊本市現代美術館

井手宣通記念ギャラリー

入場無料

熊本市中央区上通町2-3 火曜日休館

Tel.096 - 278 - 7500

<http://www.camk.jp>

主催：熊本市現代美術館【熊本市・公益財団法人
熊本市美術文化振興財団】、熊本市誘致戦略室

（ハワイ日系人の歩み展 主催：二世ベテランレ
ガシー、ハワイ日米協会、ハワイ州観光局、ハワ
イ日本文化センター）

左より 安本亀八《相撲生人形》1890年、作者不明《花嫁生
人形》（部分）1935年頃 ともに熊本市現代美術館蔵

生人形とは、幕末より明治にかけて爆発的に流行した見世物で、天才生人形師と呼ばれた松本喜三郎、安本亀八はともに熊本出身でした。当館は、安本亀八の《相撲生人形》をはじめ、優れた生人形作品をコレクションしております。近年収集した作品で、アメリカの天才子役シャーリー・テンプル旧蔵の《花嫁生人形》があります。この作品は、1935年、ハワイのホノルルにて、日系人コミュニティよりシャーリー・テンプルにプレゼントされたものです。なぜ・どうして「花嫁」なのかは、収集してより謎のひとつでした。

今回、同時開催する「ハワイ日系人の歩み展」を通じて、ハワイ日系人の歴史を学び、この「花嫁生人形」の示す謎について、ともに考える機会になれば幸いです。

会期中のイベント

・フラダンス

上通のフラスタジオ・ナーレイオホクのメンバーによる
フラのパフォーマンス

会場：ホームギャラリー 入場無料

① 10月20日（土）14：00-14：30

② 11月17日（土）13：30-13：45

・「ハワイ日系人の歩み展」記念トーク

講演者：在福岡米国領事館

ジョイ・未知子・サクライ首席領事

会場：ホームギャラリー 入場無料

11月17日（土）14：00-（予定）